

桜の聖母短期大学  
親と子の広場

小さなクラスの

さくらっこだより

火・金曜日

2016年11月号



朝夕は気温が低くなってきましたが、日中、空気が温まってくると秋晴れの外に出掛けたくになります。空が高くなったように感じる秋。木々の紅葉や落ち葉を踏みしめる音を子ども達と味わいたいですね。桜の聖母の庭にも、たくさん落ち葉や(今年は不作の年ではありますが)まつぼっくりが落ちています。秋を見つけにお散歩してもいいですね。

10月は、短大1年生が初めての幼稚園実習を1週間行ってきました。幼稚園の1日の流れを体験し、3～5歳の子ども達の集団生活の様子を見て、たくさん気づきを得て帰ってきました。

また、2年生は卒業を前にまとめの時期に入りました。親と子の広場にも毎回5～6名が参加し、自分たちで遊びを計画したり、今まで学んだことを生かしてのかかわりを実践したりします。どうぞよろしくお願いいたします。

文責 奥田美由紀

～10月の広場より～

## 大好きなお母さんにご馳走します！

お母さんのおちゃんに大盛りのご馳走を分けてくれているYくん(2歳4か月)。それを本当においしそうに食べてくれるお母さん！子どもは嬉しくなって、どんどんご馳走を運んでくれます。ジュースも一緒に「ごっくん ごっくん」。

お母さんと「おいしいね」を共有し、「ありがとう」と感謝され、Yくんの心は「幸せ感」で満たされているようですね。



Sちゃんは、人形の赤ちゃんにスプーンを上手に使って食べさせてくれます。スープか何かも飲ませてくれています。本当にやさしく、こぼさないようにそーっとしてくれるのです。

きっと、お母さんが毎日自分にしてくれることを真似して、自分が受けた愛情を自分より小さい子にあげているのでしょうね。



このような我が子の姿を見たときに「私の子育ては間違っていない！」「これからは愛情いっぱい育てよう」と思いませんか？

## 同級生と一緒に子育て

Aくん（3歳）とRちゃん（7か月）のお母さんと、Sちゃん（4か月）のお母さんは、同級生。同じ時期に子育てです。気心知れた友人と一緒に子育ての喜びや悩みを共有できるのは良いですね。子ども達も0歳の時からの幼なじみになるのですね。

広場でどんどんお友達の輪を広げていきましょう。仲間がいることは、親の心を楽に、そして強くしてくれます。



## 探索活動真っ最中

1歳のお誕生日を迎えたSくん。ハイハイのスピードもアップして、今では大好きなショベルカーのところにも自分で行きます。そして、滑り台を昇ろうとしています。行きたい所に行けるようになると、目が輝いてきますね。

ご家庭でも、開けて欲しくないところを開けたり、触って欲しくないものを触ったり、探索活動に大忙しの様です。その姿を見たSくんのお父さんは、大人のものは手の届かない場所へ移して、思う存分Sくんの探索活動ができる仕様に模様替えしてくれたそうです。

素敵なお父さんですね！



## 僕の目的は・・・！



僕が水道のところに来た目的は・・・  
勿論、「実験」です。ほとんどの子ども達がこの水道で実験をします。どうしたら水が出るのかな？  
手に触れて落ちていく・・・くっつかない・・・  
この様子を隣でニコニコしながら見守ってくださ

るお母さんの姿に嬉しくなりました。自分の意思で、自分の興味の向くことをさせてもらえる満足感がKくん（2歳）の落ち着いた表情から感じますね。

日頃この満足感があると「今は〇〇だから駄目よ」「今日は〇〇だから我慢してね」という場面でのお母さんのお願いも理解して聞いてくれるのでしょうかね。



## ぼくの好きな消防自動車

大好きな消防自動車の本を前に広げ、消防自動車のぬりえをしています。ホワイトボードにはお母さんがHくん

（3歳2か月）のために愛

情込めて描いてくれた消防自動車たちがいつもいっぱいです。

子どもの求めるものにしっかり応えてあげるお母さん。Hくんはどんどん力強く育っているように感じます。



## おしゃれを楽しむ



保育室にはカラフルなスカーフがあります。それを頭に掛けてお姫様になったり、腰に巻いてスカートにしたり、高く飛ばしてユラユラ揺れる様子を楽しんだりと様々な「見立て遊び」ができます。

Yちゃん（2歳10か月）は、お母さんと一緒に肩に巻いておしゃれしていました。素敵ですね！



## お誕生日をお祝いしたよ

10月生まれのKくんは2歳のお誕生日を迎え、Sくんは1歳のお誕生日を迎えました。お母さん方には、2年前、1年前のそれぞれの出産時のお話を伺いました。当たり前ですが、みんなドラマがありますね。そうして今、目の前にかわいい我が子がいてくれる。これだけで、十分幸せです。



お誕生日のお祝いをしようとパネルを立てて、「ケーキにデコレーションしましょう」と子ども達を誘うと、次々に集まってケーキの上にイチゴやクリームを飾ってくれました。しかし、誰かがパネルを「バン！」と両手でたたくと、イチゴもクリームも床に落ちてしまいました。「あらら・・・もう一度やり直しね」と、また貼りなおします。「バン！」パラパラパラ・・・またまた落ちてしまいました。これを3回くらい繰り返す。ケーキの完成を喜び、パラパラ落ちるのを楽しむ子、それぞれ味わっていることが違います。これが、2～3歳児の世界です。だから、「みんなと一緒に、イヤ!」「順番、イヤ!」なのです。

いつも穏やかなYくん(2歳4か月)は、友達にイチゴを渡してあげたら、その子がそのイチゴを「ポイ！」と放り投げてしまいました。その直後、パネルを「バン！」とたたきにきました。こんなとき「みんなが作ったケーキ、たたいてはいけません」等とは言えませんね。「悲しかったよね」と抱きしめてあげたいですね。子どもの行動にはすべて意味があり、それに共感的に寄り添ってくれる大人の存在は絶対に必要なものだとは思っています。



## さつまいもモンブランは絶品でした！



学生たちが子ども達と一緒にサツマイモを作ろうと材料を準備していました。サツマイモって土の中にあること、みんな知っているかしら？

さあ、市川先生の親子クッキングが始まりましたよ。土台となるケーキは市川先生が焼いてきてくれました。そこへ焼き芋をマッシュしたものとりんごのコン



ポートを混ぜたものを載せます。サツマイモとりんごって、なぜこんなに相性が良いのでしょうか。Cちゃん(1歳)はこの味を気に入ってようで、何度も口に運んでいました。

Kくん(2歳)は、雪のようにパラパラと降らせる粉砂糖に夢中です。大雪になりましたが大満足！



Hくん(3歳2か月)はお母さんと一緒に作って、あっという間に食べてしまいました。

子ども達は素材のおいしさを感じる敏感な味覚を持っているのです。本物のおいしさを感じるものは、いつも大人気です。

市川先生、いつもありがとう！



次回は、  
11月11日(金)  
さつまいもプディング  
です。お楽しみに！

## 各専門の教員を紹介します

短大には様々な専門分野の教員がいます。

時々、親と子の広場に遊びにきていますので、お気軽にお声がけください。



### 親子クッキングの 市川優先生

生まれ育った東京からこちらにやってきて、福島の豊かな自然と農産物にとっても感動しています。普段は栄養士養成課程の学生たちと食べ物の栄養や安全性、加工特性などについて実験実習をしています。親子クッキングでは、

食材の旬やその活かし方をみなさんにお伝えして、作る過程を楽しんでもらえたらと思っています。せっかく食物栄養専攻の教員として参加させていただいているので、普段使わない食材や調理器具にも触れてほしいと思い、たまに忍ばせています。



### 木下ゆり先生

愛知県出身です。2014年春に福島にやってきました。大学時代は兵庫県で過ごしましたが、その時に阪神・淡路大震災にあい、たくさんの方々から助けをいただいたことへの感謝の気持ちを持ち続けています。専門は病気の

人の食事・栄養管理や食育です。こどもの発達を理解し気持ちに寄り添える栄養士と、こどもの食を大切できる保育士になってもらいたいと願って、日々授業をしています。私自身、数年前に保育士試験を受験し資格をとりました（でもパーパーです！）。親と子の広場には、食育の機会に参加させていただきつつ、学生たちと一緒に私も成長していきたいと思っています。

### <11月の予定>

1日(火)  
4日(金) 休み  
8日(火)  
11日(金)  
15日(火)  
18日(金) 休み  
22日(火)  
25日(金)  
29日(火)

### <12月の予定>

2日(金)  
6日(火)  
9日(金)  
13日(火)  
16日(金)  
20日(火)  
23日(金) 休み  
2017年は1月10日(火)からスタートします。

## 親と子の広場のご案内

～ 小さな“さくらっこ”～

日時	火・金曜日 10:00～11:30
場所	ミリアム館1階 保育室
年齢	0歳～就園前
参加料	無料
登録料 (保険料)	子ども一人当たり 300円(年1回) ※おうちの方と一緒に参加してください
持ち物	特にありません ※日常、お出掛けの時に持参する飲み物や着替えなど、必要と思われるものを各自でご用意ください
担当	奥田美由紀 長谷川美香 ※学生も勉強のため参加します。

桜の聖母短期大学

📍福島市花園町3-6 ☎024-534-7137(代表)